

平成 年 月 日 **安全衛生チェックリスト** 氏名 所属会社名

本日の作業指示、指揮・命令は誰から受けましたか？

本日あなたはどのような作業を行いますか？

上記について作業手順の説明・確認は出来ていますか？

 確認した 確認していない

その作業での危険・注意しなければならない事はなんですか？

I. 共通チェック項目

- 1 アイドリングを停止すること。
- 2 重機・トラック等の運転席を離れるときはエンジンキーを抜くこと。
- 3 安全ロック・安全レバー・車止・歯止めを必ずすること。
- 4 構内での走行速度は時速20kmを守ること。
- 5 作業前の騒音、振動、臭気等を予測し、対策を講じ、その内容の許可を得ること。
- 6 作業前に指揮命令系統を確認すること。
- 7 作業前に人員を点呼すること。
- 8 作業前に工事範囲を確認すること。
- 9 作業前に予定外作業禁止を徹底すること。
- 10 作業前に作業方法を確認すること。
- 11 作業前に危険箇所の確認をすること。(ツールボックスミーティングの実施)
- 12 電源及びバルブの操作は作業指揮者が行い、部外者は操作厳禁を徹底すること。
- 13 作業前に喫煙、飲食場所を指定し、指定場所以外禁止を徹底すること。
- 14 作業中及び作業終了後、作業指揮者は巡回し、安全を確認すること。

II. 高所作業時のチェック項目

- 1 仮設足場は確実に固定すること。
- 2 ハシゴは安定した状態に掛け番線で縛ること。
- 3 ヘルメットの着用を徹底し名前を前面に貼ること。
- 4 安全帯の着用を徹底すること。
- 5 安全通路・昇降階段を通行すること。
- 6
- 7
- 8

III. 火気使用時のチェック項目

- 1 火気作業所毎の責任者を指名すること。
- 2 消火器は2本以上最寄りに置くこと。
- 3 周辺に可燃物、危険物の有無を確認し、片付けなど必要な対応を図ること。
- 4 防災シート等の処置が必要な場合は対応すること。
- 5 火気使用許可済であることを確認すること。
- 6 作業終了3時間後に火元を消火確認すること。
- 7
- 8

IV. 電気工事使用時のチェック項目

- 1 コードリールは漏電ブレーカー付を使用すること。
- 2 コードリールは巻き取り部分を伸ばし、放熱効果を上げて使用すること。
- 3 電動工具はアース付を使用すること。

V. 回転機器取り扱い作業時のチェック項目

- 1 回転中の物には手を触れないこと。
- 2 取り扱い時は、元電源ブレーカーの『切』を確認すること。

VI. 管理区域工事についての項目

- 1 本日の作業は第 管理区域で作業します。
- 2 保護具のレベルはレベル で行います。
- 3 休息は1時間毎に20分間を目安に各自休息します。
- 4 体調が優れない場合はすぐに指揮者に申し度ます。
- 5 先日の作業で暴露事故、熱中症の症状はありませんでした。
- 6
- 7
- 8

VII. その他

- 1 作業に伴い爆発の可能性を確認すること。
- 2 作業場所で酸素欠乏になる可能性を確認すること。
- 3 作業に伴い薬液による被災の可能性を確認すること。
- 4 作業場所周辺の回転機器による巻き込まれの可能性を確認すること。
- 5 クレーンの合図は一人で行うこと。
- 6 玉掛け作業は有資格者で行うこと。
- 7

備考欄

本日の体調等を記入して下さい。